

平成30年度 武蔵野市民科カリキュラム作成委員会（第2回）

■日時：平成30年7月5日（木）午後2時50分～4時45分

■場所：武蔵野市立境南小学校ランチルーム

次 第

1 開会

2 議事

（1）授業内容に関する議論

①本日の授業づくりや単元構成に関する説明

境南小学校 校長 宮崎 倉太郎 先生

②授業視察を通しての感想、意見

③本日の授業者より 境南小学校 6年1組担任 鈴木 美和 先生

（2）市民科実施にあたっての課題についての議論

（前回の「今後検討すべき課題について」を基に）

①武蔵野市民科としての目標、資質・能力について

②武蔵野市民科で取り扱う学習テーマについて

③武蔵野市民科の評価について

④市民性を高める教育の取扱いと、市民科の実施学年について

3 事務連絡

4 閉会



平成30年度 武蔵野市民科カリキュラム 作成委員会（第2回）

平成30年7月5日（木）

本日の内容

1 授業視察

第6学年 総合的な学習の時間「境南とことん研究所」、国語「ようこそ、私たちの町」

(1) 授業を見る際の視点

- ①境南町、武蔵野市の「よさ」を発見しているか（学習指導案より）
- ②市民科の学習として育成を目指す資質・能力や学習テーマに合致しているか。
- ③市民科を実施するにあたりどのような留意点があるか。

2 授業内容に関する議論【およそ30分】

- (1) 本日の授業づくりや単元構成に関する説明 境南小学校 宮崎倉太郎 校長より
- (2) 授業視察を通しての感想、意見
- (3) 本日の授業者より

3 市民科実施にあたっての課題についての議論（前回の「今後検討すべき課題について」を基に）【約70分】

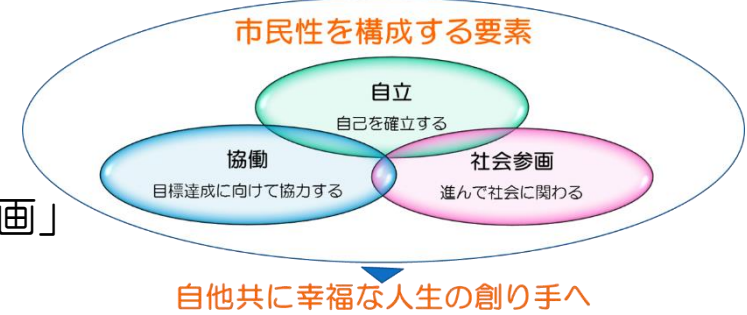
- (1) 武蔵野市民科としての目標、資質・能力について
- (2) 武蔵野市民科で取り扱う学習テーマについて
- (3) 評価について
- (4) 市民性を高める教育の取扱いと、市民科の実施学年について

※上記課題については、今回と、次回の研究授業及び、各自治体等の取組等を参考に結論を出していく

1. 武蔵野市民科の目標及び育みたい資質・能力

①武蔵野市民科の目標

武蔵野市民として、自己・学校・地域・社会の中から課題などを見つけ、解決しようと取り組むことをとおして、自他共に幸福な人生の創り手となるために必要な「自立」「協働」「社会参画」に関する資質・能力を育てる。



②武蔵野市民科で育みたい資質・能力～

	自立 (自己を確立する)	協働 (目標達成に向けて協力する)	社会参画 (進んで社会に関わる)
主に「生きて働く知識・技能」の習得に関する項目	<ul style="list-style-type: none"> 自己理解、自己管理能力 	<ul style="list-style-type: none"> 他者理解、人間関係形成能力 	<ul style="list-style-type: none"> 地域や社会的課題などへの理解
主に「思考力・判断力・表現力等」の育成に関する項目	<ul style="list-style-type: none"> 情報活用能力 クリティカル・シンキング（批判的思考） 	<ul style="list-style-type: none"> 目標の達成に向け、他者と協力する力 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい地域・社会づくりに向けた課題解決能力
主に「学びに向かう力や人間性等」の涵養に関する項目	<ul style="list-style-type: none"> 規範意識、責任感 自尊感情 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活を協力して築こうとする態度 自己有用感 	<ul style="list-style-type: none"> 公共心や、社会連帯の自覚

【議論①】 本日の授業及び、他自治体等の取組を参考に、武蔵野市民科の「目標」、「育みたい資質・能力」に検討が必要な部分はないか。（学年段階ごとの「育みたい資質・能力」設定など）

2. 武蔵野市民科で取り扱う学習テーマ

() 内は市民性との関連 (自=自立、協=協働、社=社会参画)

キャリア教育

5年 6年生に向けて (自・協)
6年 仕事って何だろう (社)
中学へジャンプ (協)
中1 進路学習 (自・社)
働くということ (社)

福祉、ボランティア

5年 高齢者や障害者と交流 (協・社)
6年 幼稚園へボランティア (協・社)
市民社協の福祉学習 (社)
中1 福祉学習 (社)

国際理解教育

5年 海外の方との交流 (協・社)
6年 海外の方との交流 (協)
オリンピック等の調査 (協・社)
中2 多文化共生社会について (社)
中3 国際理解学習 (社)

伝統・文化理解

5年 セカンドスクール (自・協・社)
6年 日光移動教室 (自・協・社)
むさしのばやし (社)
中1 セカンドスクール (自・協・社)
中3 修学旅行に向けて (自・協・社)

環境教育

5年 セカンドスクール (自・協・社)
CO2削減アクション (自・社)
地球について考えよう (自・社)
中1 セカンドスクール (自・協・社)
環境学習 (社)

防災・安全教育

5年 防災について考えよう (協・社)
6年 地震を知る (自・社)
中1 救命救急技能研修 (自・協・社)
中2 地域防災教育 (自・協・社)

セカンドスクール

ねらい○自然とのふれあい
(豊かな情操,知的好奇心等)
○長期宿泊体験
(生活自立,豊かな人間関係)
○協働・交流 (自主性,協調性)

まちづくりへの参画

街づくりへの提案や意見提出など、
地域のよさや特性を生かしたまちづ
くりの推進

武蔵野の魅力発信

より多くの人に、より分かりやすく
本市の魅力を発信し、来街者の誘致
を図る。(観光立国教育)

主権者教育

有権者となる若い人たちの政治や選
挙への関心を高め、政治的教養を育
む教育

前回までに示した「武蔵野市第五期長期計画施策体系から武蔵野市民科に関連すると思われるテーマ例」から整理

【議論②】 本日の授業や他自治体等の取組を参考に、武蔵野市民科として、どのような学習テーマを取り上げていくとよいか。

3. 武蔵野市民科の評価について

～前回の「今後検討すべき課題についてより～」

- ・ 中心教科における評価を基本とする。すなわち、総合的な学習の時間における評価を基本とする。保護者には個人の取組状況とその成果を通知表の総合的な学習の時間の所見で報告する。ただし、各教科や特別の教科道徳等において大きな変容が見られる場合は、その限りではない。

～総合的な学習の時間の評価について（新学習指導要領解説 小学校総合的な学習の時間より一部抜粋）～

- 各学校においては、（略）総合的な学習の時間の目標を定める。この目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を示した内容が設定される。
- 評価規準を設定する際の基本的な考え方や作業手順は（略）まず、各学校の全体計画や単元計画を基に、単元で実現が期待される育成を目指す資質・能力を設定する。（略）総合的な学習の時間の目標や内容について各学校が設定する際には年間や単元を通してどのような資質・能力を育成することを目指すかを設定することとしている。このため、評価規準については、年間や単元を通して育成したい資質・能力をそのまま当てはめることができる。
- 各学校において定められた評価の観点を、1単位時間で全て評価しようとするのではなく、年間や、単元などの内容のまとまりを通して、一定程度の時間数の中において評価を行うように心がける必要がある。
- 成果物の出来映えをそのまま総合的な学習の時間の評価とすることは適切ではなく、その成果物から、児童がどのように探究の過程を通して学んだかを見取ることが大事である。
 - ・ 発表やプレゼンテーションなどの表現による評価
 - ・ 話し合い、学習や活動の状況などの観察による評価
 - ・ レポート、ワークシート、ノート、絵などの制作物による評価
 - ・ 学習活動の過程や成果などの記録や作品を計画的に集積したポートフォリオを活用した評価
 - ・ 評価カードや学習記録などによる児童の自己評価や相互評価
 - ・ 教師や地域の人々等による他者評価 など
- 評価を学習活動の終末だけでなく、事前や途中に適切に位置付けて実施することが大切である。（略）なお、総合的な学習の時間では、児童に個人として育まれるよい点や進歩の状況などを積極的に評価することや、それを通して児童自身も自分のよい点や進歩の状況に気付くようにすることも大切である。

【議論③】 武蔵野市民科の評価は、「武蔵野市民科で育みたい資質・能力」を基に、上記の総合的な学習の時間の評価の考え方を生かして行うということによいか。

4. 市民性を高める教育の取扱いと武蔵野市民科の実施学年

「市民性を高める教育」の実践例

	自立	協働	社会参画
目指す児童像を設定している例	自己理解を深めるとともに、集団における自己の役割を自覚し、責任をもって主体的に行動できる子ども	周りの人に対して思いやりをもち、お互いに助け合い、目指す目標に向けて協力し合える子ども	ボランティア活動や地域行事に参加し、地域の一員として地域社会の向上のために進んで行動する子ども
各教科の例 5年	国語「次への一歩-活動報告書」 社会「自然災害を防ぐ」 家庭「わが家にズームイン」 「おいしい楽しい調理の力」 「めざそう買い物名人」 体育「心の健康」「けがの防止」	国語「明日をつくるわたしたち」 「百年後のふるさとを守る」 音楽「合唱、合奏」	国語「新聞を読もう」 「百年後のふるさとを守る」 社会「わたしたちの国土」 「わたしたちの生活と食料生産、工業生産」 「情報を生かすわたしたち」 「環境を守るわたしたち」
各教科の例 6年	国語「カレーライス」 「忘れられない言葉」 「笑うから楽しい」 「時計の時間と心の時間」 「今、私は、ぼくは」 「生きる」 家庭「私の仕事と生活時間」 「任せてね今日の食事」	国語「きいて、きいて、きいてみよう」	国語「未来がよりよくあるために」 「ようこそ、わたしたちの町へ」 社会「歴史学習」 「わたしたちのくらしと日本国憲法」 「日本とつながりの深い国々」 「世界の未来と日本の役割」 理科「生物と地球の環境」 家庭「あなたは家庭や地域の宝物」
総合的な学習の時間 5年	セカンドスクール	セカンドスクール	スマイルプロジェクト（聴覚障害について） 防災について考えよう
総合的な学習の時間 6年	卒業プロジェクト	日光の自然と歴史に触れよう 福祉について考えよう	お世話になった小学校 福祉について考えよう（特別養護老人ホーム等との交流） むさしのばやしに組みこもう
中学校の実践例	キャリア学習（職場体験、職業調べ、上級学校調べ）、卒業研究、地域防災教育、救命救急講習、セカンドスクール、修学旅行に向けて		
特別活動	クラブ活動、委員会活動	係活動、当番活動 異年齢交流（集会、給食...）、クラブ活動、委員会活動	クラブ活動、委員会活動、1年生のお世話 卒業、進学に向けて、将来の自分ができることを考える
学校行事	運動会、学習発表会、展示発表会、卒業式	運動会、学習発表会、学芸会、展示発表会、卒業式	社会科見学、租税教室、救命救急講習
その他	防災宿泊訓練、青少協ジャンボリー、吹奏楽クラブの施設訪問演奏		

【議論④】市民性を高める教育については、これまで通り小・中学校の全学年で実施していく。そのうち、小学校第5学年から中学校第3学年までは「武蔵野市民科」として単元計画を作成し、重点的に実践するということでしょうか。

1 単元名 総合「境南とことん研究所」 国語「ようこそ、私たちの町」
関連テーマ 伝統・文化理解

2 育成を目指す資質・能力

◎知識・技能の習得	(社会参画) 地域や社会的課題などへの理解
◎思考力・判断力・表現力等の育成	(自立) 情報活用能力 (社会参画) よりよい地域・社会づくりに向けた課題解決能力
◎学びに向かう力・人間性等の涵養	(社会参画) 公共心や社会連帯の自覚

3 単元において具体的に育成を目指す資質・能力

◎知識・技能の習得	・自分が知っていることやもっと知りたいことを挙げ、改めて武蔵野市や境南町について知るとともに地域の人々の努力・工夫に気付く。
◎思考力・判断力・表現力等の育成	・移動教室を通して気付いた日光の「よさ」を知った上で、自分たちの住む「武蔵野市や境南町」を人に勧めるという視点で見直すことで気付いたことや、相手や目的に合った情報を取捨選択してパンフレットを作成する。
◎学びに向かう力・人間性等の涵養	・榊築大社やすぎっぷ通り等、境南町にあるスポットに行ったり話を聞いたり地域の方の思いや工夫を知って自分の感じたことをまとめ、自分が武蔵野市や境南町の「よさ」を知り、それを発信することで生まれ育った町に対して自分ができることを実行し、地域社会に関わろうとする態度を育む。

4 中核となる教科等の単元計画 (中核教科等名)

ねらい	時数	主な学習活動	関連教科・関連団体
日光で発見した「よさ」を武蔵野市や境南町に置き換えて考え、改めて武蔵野市や境南町の「よさ」を見付ける。	2	・日光移動教室で気付いた日光の「よさ」を挙げる。 ・武蔵野市や境南町の「よさ」を考える。マップに知っている「よさ」を挙げ、共有する。	
パンフレットの特徴を調べ、相手や目的を考えてパンフレットの構想を立てる。	1	・八丈島の6年生が作成したパンフレットや日光のパンフレットを見ながらどのような構成でできているかを確認する。 ・誰に向けてどんな事を伝えるのが良いか話し合いを行い、構想を練る。	
取材計画を立て、取材を行う。	4	・パンフレットの相手や目的に応じてどのように情報を集めるかを考え、計画を立てる。 ・実際に取材や調べ活動を通して、必要な情報や材料を集める。	
情報や材料を選定し、パンフレットに使用したいものを選んで構成を考え、仕上げる。	4	・集めた情報から必要なもの、状況がよく分かるもの等を選び、構成を考える。 ・興味を持ってもらうためのキャッチコピーを考える。 ・下書きを書き、清書する。	
パンフレットを読み合い、感想を交流する。(できあがったパンフレットを活用する。)	1	・読み合うときのポイントに注意しながら、読み合い、アドバイスを付箋に書き、交流する。	

5 関連する教科等の学習活動

関連教科等名	時数	主な学習活動
国語「ようこそ、私たちの町」	12	本単元と関連させ、武蔵野市や境南町のよさを伝えるために、どのようにパンフレットを作成していったら良いか、その特性を理解し、文章全体や目次、見出し等を工夫して仕上げる。
総合「日光とことん研究所」	12	観光地「日光」の自然や歴史・文化について知り、豊かな自然に触れて、心と体を成長させる。境南タイムで取り組む学習課題を、直接体験して深める。体験したことや調べたことをパンフレットにまとめ、下級生や保護者に見てもらう。

合計時数 36 時間

6 備考

--

第 6 学年 総合的な学習の時間及び国語科 学習指導案

日 時 平成30年7月5日
 第5校時 13:45～14:30
 対 象 第6学年1組 38名
 授 業 者 氏名 鈴木 美和

1 単元（題材）名 「境南とことん研究所」

（総合「日光とことん研究所」国語「ようこそ、私たちの町」）

2 単元（題材）の目標

- ・自分が知っていることやもっと知りたいことを挙げ、改めて武蔵野市や境南町について知るとともに地域の人々の努力・工夫に気付く。
- ・移動教室を通して気付いた日光の「よさ」を知った上で、自分たちの住む「武蔵野市や境南町」を人に勧めるという視点で見直すことで気付いたことや、相手や目的に合った情報を取捨選択してパンフレットを作成する。
- ・杵築大社やすきっぷ通り等、境南町にあるスポットに行ったり話を聞いたり地域の方の思いや工夫を知って自分の感じたことをまとめ、自分が武蔵野市や境南町の「よさ」を知り、それを発信することで生まれ育った町に対して自分ができるところを実行し、地域社会に関わろうとする態度を育む。

3 指導に当たって

- ・ICTを活用⇒視覚的な資料を多く提示することで、集中して取り組んだり、写真を参考に考えたりすることができる児童であるため、適宜それらを取り込んで展開する。
- ・楽しく取り組める授業の工夫⇒境南町周辺の地図に知っていることやおすすめのところを書き込み、自分の町「境南町・武蔵野市」のよさを発見する。

4 本 時（全12時間中の第1時間目）

- (1) 本時の目標 ・日光で発見した「よさ」を武蔵野市や境南町に置き換えて考え、改めて武蔵野市や境南町の「よさ」を見付ける。

(2) 本時の展開

時間	○学習内容 ・学習活動	指導上の留意点・配慮事項	学習活動に即した具体的な評価規準（評価方法）
導入	<p>○日光で見付けた日光の「よさ」を思い出す。</p> <p>T: 日光にはどのような「よさ」があったのでしょうか。</p> <p>C: 日光東照宮に代表される歴史がありました。</p> <p>C: 戦場ヶ原や華厳の滝などの自然がたくさんありました。</p> <p>C: 湯波やかんぴょうなどの名産品がありました。</p> <p>○本時の課題を知る</p> <p>○武蔵野市や境南町の「よさ」を出し合おう。</p> <p>T: グループ毎に武蔵野市や境南町の「よさ」を見付けましょう。</p> <p>C: 中央公園にはバッタがたくさんいるよ。低学年の子にはおすすめだな。</p> <p>C: 杵築大社はとても古くて歴史があると学習した覚えがあるよ。富士塚もあった気がするな。</p> <p>C: 武蔵境駅もとても古く歴史があったと思う。でも、もうわすれちゃったな…。</p> <p>T: 地図に書き込んだ武蔵野市や境南町の「よさ」を共有しましょ</p>	<p>・日光に行って作ったパンフレットについて触れ、そのことを思い出せるようにする。</p> <p>・日光の歴史に関連して、3年の時に学習した境南町の昔のことを思い出させる。</p> <p>・自然については今までの学習や自分が行った経験のある場所等を思い出させ、地図に書き込ませる。</p> <p>・班毎に書き込んだ地図を書画カメラで写しだし、どんな「よさ」に</p>	<p>・自分が知っていることやもっと知りたいことを挙げ、改めて武蔵野市や境南町について知るとともに地域の人々の努力・工夫に気付く。</p>

<p>う。</p> <p>T:他にも境南町にはいろいろな「よさ」があります。たとえば、防災についてはいろいろな取り組みを行っています。(紹介)</p> <p>T:今日は皆が知っている武蔵野市や境南町の「よさ」について話し合いました。また、皆が知らないような「よさ」について学習しました。次の時間には、その「よさ」の中からのどのようなものをパンフレットにするか、もっと知りたい情報を集めるにはどうしたら良いかについて考え、計画を立てましょう。</p>	<p>気付いたかを共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆が気付かない、知らないような境南町の「よさ」を提示することで、身近な境南町にももっと隠された「よさ」があるのではないかと気付かせる。 ・気付かなかった「よさ」や知っていたけれど忘れてしまった、もっと知りたい「よさ」について知るためにはどうしたらいいかを考えさせ、次につなげる。 	
--	--	--

(3) 板書計画

◎境南とことん研究所
 ☆武蔵野市や境南町の「よさ」を見付けよう。

<日光の「よさ」>

- ・日光東照宮
- ・二荒山神社
- ・戦場ヶ原
- ・華巖の滝
- ・竜頭の滝
- ・湯滝
- ・湯波
- ・かんぴょう
- ・イチゴ

}

歴史

}

自然

}

名産品

ICT